



週報

2015~2016 年度 RI 会長 K.R. ラビンドラン
RI のテーマ 『世界へのプレゼントになろう』
第 2570 地区 ガバナー 高柳 育行

国際ロータリー
第 2570 地区

狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕 狭山東武サロン 〒350-1305 狭山市入間川 3-6-14 TEL 04-2954-2511
〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366
<http://www1.s-cat.ne.jp/schuohrc/E-mail:schuohrc@pl.s-cat.ne.jp>
会長 江原伸夫 会長エレクト 佐藤圭司 副会長 浜野貴子 幹事 小島美恵子

〔第 3 グループ内の例会日〕 新狭山(月)、入間(木)、入間南(火)、飯能(水)、日高(火)、狭山中央(火)
所沢(火)、新所沢(火)、所沢西(火)、所沢東(木)、所沢中央(月)

第 1081 回(4 月 12 日)例会の記録

点 鐘 江原伸夫会長
合 唱 国歌斉唱 奉仕の理想
第 2 副 SAA 若松君 吉川君
卓話講師 狭山抹茶を楽しむ会
代表 浅見 幸子様 他 4 名様

んどお茶のことをバトンタッチしてしまったので、いくら勉強をしても頭に入らないのです。私はどちらかと言いますとお茶ではなくお茶当て等の方が得意で、手伝いはしますが、お茶はほとんど息子に譲ってしまい、なるべく前面に息子を出させて私は裏方まわりをすることに努めています。お茶作りも息子の方が上手ですので、安心して遊んでいられます。

※出席報告

会員数	出席者数	出席率	前回修正
35名	29名	82.35%	84.85%

パスト会長の時間

古谷 パスト会長

皆様こんにちは。久しぶりの登壇で緊張をし、足が震えております。

今日はせっかく狭山に抹茶を作る会社があります



ので、狭山の抹茶を楽しむ会をしたら良いのではないかというご意見を頂きましたので、色々和相談した結果、浅見様がお点前の先生をしておられますので、お願いをさせて頂きました。そして一緒にお手伝いをして頂く方も 4 名いらっしゃいますが、宜しく願い致します。

パスト会長の時間という事で、昨日から何を話して良いのか一生懸命考えたのですが、お茶のことを色々勉強致しました。なるべくお茶の話をして盛り上げようという事で、お茶のお話を少しさせて頂きます。

色々資料はあるのですが、私も既に息子にほと

パンフレットにもあると思いますが、皆さんご存知のように狭山茶の歴史は、今から 800 年ほど前、教科書によりますと、1190 年位に京都の栄西禅師という仏教系の方が、中国から茶種を持って帰って 5 ヶ所に広めたということで、静岡、京都宇治、奈良大和、伊勢三重県、埼玉川越に植えたというのが起源です。川越では明恵上人と言う方が広めたと歴史の上ではなっておりますが、色々調べていきますと諸説あるようで、それ以前にお茶は日本に入っていたという文献も色々あるようです。日本後記には、「815 年、嵯峨天皇に大僧都永忠が自ら茶を煎じて奉った」と書かれているとのこと。そのため、最澄や空海のような遣唐使として中国に渡った方が最初に持ってきたのではないかとする説もあるようで、諸説色々あり、どれが本当かわからないということが現実です。しかし一応大学の試験では、1192 年に栄西が持ってきたと書かないと落ちてしまうそうです。

歴史とは色々間違いもあるようで、本当のところはどうなのか、どういう意図でそうなったのかということも何となく想像出来るわけでありませ

今日使用します狭山の抹茶、狭山碾茶工房明日香の紹介をさせていただきます。

平成3年に狭山市の有志5名程、当時大野さんが市長をされていて、狭山にもせっかくお茶の産地があるので、抹茶を作ってくれないかということで茶業協会に頼まれたと聞いております。その当時抹茶の作り方もわからず、色々と試行錯誤のしたのですが、平成17年に本格的に5人の、狭山市では本当に代表するお茶屋さんが結成して、「明日香」という会社を立ち上げ、今の堀兼の所に工場を持って、あれから10年、今日に至っております。

色々な苦節や苦労があったと聞いております。しかし今日のお茶、抹茶ブームということで、アイスクリームや洋菓子、カステラ等に使って頂けるようになり、需要も少しずつ伸びてきていると聞いております。抹茶の歴史は皆さんの方がご存知と思いますが、千利休と言う方が完成させて、抹茶には淹れ方があるわけでございますので、その淹れ方、飲み方も勉強しながら、楽しいひと時が過ごせればよいかと願っております。



「外来卓話」・・・・・・・・

…講師紹介…

古谷パスト会長

浅見幸子様について少し紹介させていただきます。嵐山町に1961年、三姉妹の次女として生まれ、OLを経て、昭和58年に縁あって笹井の浅見さんに嫁ぎました。OL時代に習っていた茶道を再開して、狭山市の行政改革委員として活動しながら、婦人教育として現在は日々稽古をしております。茶会などに参加されておりますので、是非皆様、機会がありましたら宜しくお願い致します。

「狭山抹茶を楽しむ会」

代表 浅見 幸子様



皆様はじめまして。先ほど古谷パスト会長からご紹介を頂きました、浅見幸子と申します。家業がお茶屋なものですから、色々な所で狭山茶を沢山お求め頂いたり、お使い頂いたりしておりますこと、本当に感謝申し上げます。ありがとうございます。

今日は、皆さん楽しみにしているというニコニコ報告を頂きましたが、普段私たちは社中で稽古をしております。男性がとっても多い社中なものですから、どうしてなのだろうといつも聞かれるのですが、その答えは一つ、私が綺麗だからだと思っています。(笑い・・・・)



幹事報告

小島幹事

1. 2016年地区研修協議会開催について。
2. 「ロータリーの森」奉仕活動参加について
3. 第3グループ フレッシュロータリアン研修開催のお知らせについて
4. 公益法人 米山梅吉記念館より春季例祭のご案内と賛助会ご入会のお願いについて
5. 公益法人 埼玉県緑化推進委員会より平成28年「緑の募金」運動の実施についてのごお願い
6. 平成28年度青少年を育てる狭山市民会議総会のご案内
7. 平成28年度狭山市・入間市暴力排除推進協議会総会開催のご案内
8. コーディネーターニュース 2016年5月号
9. 例会変更 入間南 RC 所沢西 RC
10. 受贈会報 所沢 RC 所沢西 RC
11. 回覧物 バギオだより

裏千家ということではありますが、茶道は皆利休から始まっておりますので、そこに固執することなく、また今日のために昨日も一昨日も練習しておりますので、とてもおいしいお茶がたつと思います。楽しみにして下さい。

先ほどパスト会長より、狭山茶について歴史等色々お話頂きました。私もお茶屋でありながら、なかなか狭山茶の詳しいこと、栽培方法等を知っているようで知らないのが現実でございます。実際、茶摘みの時期に茶摘みをするのですかとは聞かれるのですが、仕方方法だけは知っておりますが、なかなかその作業に携わることはありません。現場を知って初めてお茶の美味しさ等も伝える事ができるのだと思いますが、その辺はご容赦下さい。

ロータリーという事で、歴代の有名な方を少し見させて頂きましたところ、松下幸之助、小林一三、寂聴さんもそうだったことでした。また裏千家の15代大宗匠もロータリーに入っていたという事で、お茶はやはり奉仕の心が無いといけないということで、私共もこのように声がかかれば、そちらに出向いて色々なことをさせて頂いております。炉のお茶とは敷居が高く難しいとよく言われるのですが、言葉に語弊があるかも知れませんが、それは伝え方次第だと思います。お茶というものを身近に感じて頂くこと、先ほど世界大会があるというお話もされておりましたが、色々な国に行ったときに、例えばカフェオレボウルであったり、サラダボウル、もしくは手を洗うボウル、そうしたものを見立てて、色々な物をお買い求め頂いて、それを暮らしの中に持ち込むという方法がとても良いのではないかという気がしております。お茶と言うと伝統の物ということもあるのですが、少し視点を変えて頂き、柔らかに身近なものでやって頂くということも一つの方法かと思っております。

昨日の夜、今日は知識のある皆さんに私があえて何を話そうかと考えたのですが、利休の「南方録」で「小座敷の茶の湯は、第一佛法を以て修行得道する事也。家居の結構、食事の珍味を楽とするは俗事の事也、家はもらぬ程、食事は飢えぬ程にてたる事也。是佛の教、茶の湯の本意也」とあります。利休は人の和を持って茶の湯というものを普及してまいりました。お茶というものは色々な物をそぎ落

としたものの結果なのです。例えばお花を飾りたいと思ひ、色々な物を飾りたいのですが、できるだけシンプルにするということも一つの方法なのです。そういうことを思っやっていくと、例えば家の中から少しずつ慎ましやかになって生活することが、やはり茶道に通じていくと考えております。

また、「待庵」「如庵」「蜜庵」が国宝の茶室となっております。「待庵」は二畳しかないのですが、そうした中で、どんな人も刀を抜いて、腹を割って話をしようということが、人の和ということに発展して行ったのかと思っております。

利休には、銘が『俊寛』という黒樂茶碗があります。また竹で一重切花入というものがあるのですが、これは伊豆の葦山の竹をもって3つほどつくりました。その内の一つが利休の手元にあったということです。昨年、葦山は反射炉が世界遺産になりましたが、あの近くに代官をしていた江川太郎左衛門という、日本で初めてパンを作った方がおり、その方の庭の竹をとって作ったということです。私は、葦山反射炉は知らずにたまたま行き、まだ当時はガラガラでしたので、こんなところもあるのだと、その後世界遺産になりまして、そのような歴史も、もちろんロータリークラブも色々な歴史があつて、昨日があつて今日がある、今日があつて明日があると、歴史の中で続いていくことが大切なことだと思っております。

井伊直弼という江戸最後の譜代大名がおります。彦根藩の藩主でございました。この方は「一期一会」と「独座観念」という言葉を残しております。一期一会というのは、お茶に例えてみたら、お客様がいらして、その方がお帰りになった、その時、その場所、お道具、お菓子、今日も皆さんと一期一会だと思っ私どもは必死になって、色々考え準備をしてまいりましたけれども、そうした言葉をもって、昔の方は社会貢献もし、色々されてきたのだと感銘致しております。それと共に、茶道と禅の関わりについて、よく聞かれることがあるのですが、本来は別々かと思っておりますが、両者は修行することによって悟りを開いて、現実的な人間になることを求めているという目標が同じということで、そのように言われております。

茶道については、女性が中心と思われる方が多いと思います。しかし女性がやるようになったのは明治以降です。それ以前は、女性は茶室に入ることも出来ませんでしたし、男性のものでした。女性の間にも普及してきたのは、明治以降、女学校で礼儀作法ということで教育されたためということで、その第一として、跡見学園が明治8年に、礼儀作法として裏千家の茶道を授業に取り入れたということでございます。

その後だんだんと女性ばかりになり、しかしまた最近、男性が自分の家の竹を削って茶卓を作ってみる等、大分自分で作ったものを使う方も増えてきました。そのように皆さん楽しんでいるのだということを感じます。

どうしてお菓子を先に頂くのかということ聞かれるのですが、それは甘いものを口に入れて、よりお茶を美味しく頂けるようにしております。今日は和菓子というよりは洋菓子の、桜のマカロンをお召し上がり下さい。洋菓子と抹茶もとても合うものです。

茶道とは、茶碗の回し方など、そんなに面倒くさいことは嫌だという方がたくさんいらっしゃいます。しかしその約束事があるということが、お互い初めてであった方でも、スムーズに事が運ぶようにということも含まれております。そんな中で、岡倉天心、五浦海岸に美術館がございますが、その方が茶の本に、「茶道は日常生活の俗事の中に存在する美しきものを崇拝することに基づく一種の儀式」と定義づけております。煩わしいと思う約束事が、初めて会うお客様とお出する側の、互いの心を通い合わせる重要なサインということになっております。お茶がでましたら、お茶碗の正面の絵柄を少しずらして頂くという事で結構でございます。作法は自分流に、美味しく頂けるのが一番でございます。



今日ちょうど新芽が出てまいりましたので、抹茶と煎茶の元になる新芽、よく見て頂くと違いますので、ご覧になって下さい。抹茶の木の方が、緑が濃いのです。

抹茶とは、粉にする前に蒸して乾燥させ、そして明日香では、碾茶にしたものを宇治に送って、石臼で

挽いて頂いております。抹茶と煎茶は勿論作る工程も多少違うのですが、抹茶は真っ黒にして育てます。煎茶は多少かけますが、露地という事になります。粉茶と抹茶の違いは、抹茶は葉っぱを全て挽いて頂けますが、粉茶は多少茶葉が残ります。非常に多くの抹茶があるのですが、抹茶はアミノ酸が非常に多いです。それは肥料をととてもよく吸うため、煎茶の1.5倍位肥料を入れております。そうしないと育たないのです。

和食とはできるだけ静かに食べましようと言われますが、お茶に限っては、例えば静かな茶室の中で、最後に綺麗に泡まで吸う時には音なしでは頂けません。最後に音をたてることによって、やっている側に対しての「飲み終わりました」という合図になります。そして相手が何かを始めるといったことになります。



…質問に対して・・・

正面を避けるというのは、謙虚な気持ちという事です。ご自分が謙虚な気持ちになって頂くという事です。流派によって2回位回す所が多いです。左でも右でもどちらでも、気持ち少し回して頂けると良いと思います。

○裏千家はロータリークラブの会長をしていたり、今の家元も、青年会議所の会長をしていたりしています。宣伝が非常に上手なのだと思います。そのため、茶道人口の半分以上は裏千家になっております。それが良いかどうかはわかりませんが、裏千家は茶室に入る足が右に対して、表千家は左であったりと、多少の違いを付けているのだと思います。

○利休三代目宗旦がいるのですが、その人の子供が3人おり、その人が裏・表・武者小路を興して

います。なかなかこの辺では武者小路を聞くことは少ないと思いますが、三千家とは表・裏・武者小路家の3つとなります。その後遠州や石州流、大日本茶道学会等色々出てきております。

皆さんですと高い席に座られることが多いかと思いますが、そうした時には、失礼しますとあって、私はこういう者ですとお話をして、何もわかりませんのでどうぞと振ることが、一番良いかと思えます。

○茶碗は出された方が正面です。無地であったとしても出された方が正面ですので、それを避けて頂くということになります。相手は必ず正面をお客様に向けて持ってきますので、それだけ覚えて頂ければ良いと思えます。

また全く分からない時には、茶碗を裏返したときに左上に読めるように印があります。

そしてお戻りする時には、折角正面を頂きましたので、お持ち帰りになる人にも正面を向けて差し上げるのが思いやりという事になると思えます。

金より高いというのが抹茶です。高いお茶になりますと、40gで4000円~5000円というものもあります。



細田(かどや)さん

今日は大変失礼致しました。私たちはまだまだ見習で、先生の前で修行させて頂いておりますが、まだ日の浅いものですから、今日はぎこちない姿で大変申し訳ございませんでした。またこのような機会がありましたら、是非よんで頂いて、私たちも勉強になりますので、宜しくお願い致します。

田口(酒屋)さん

私は今日のお弟子さんの中では一番古株となります。今年6年目となりますが、どんどん皆さんに追い抜かれて、点前では下の方になります。お酒を売っているのですが、実はお酒が飲めず、だからお茶をやっているという部分もあります。下戸でもできるという酒屋をやっております。

今日は失礼をしましたが、お味はどうだったでしょうか？東日本で唯一抹茶を作っているのが、狭山の明日香ということですので、狭山の名産として誇りをもって皆さん広げて頂ければ有り難いと思えます。宜しくお願い致します。

斉藤さん

皆さんこんにちは。私は10年位前にロータリークラブさんでお話をしたことがございまして、その時も盛んではありましたが、今日お伺いしましたら、女性の方が以前に比べて大分多く会員になられたということで、時代を感じております。

私は以前市役所におりましたが、今は市役所にも時代を感じて、女性の方が多く管理職になられています。これも皆様にお世話になっているお陰だと思っております。

今後も皆様のご発展をご祈念します。今後とも宜しくお願い申し上げます。

佐藤さん

本日はありがとうございました。まだまだ修行がたりませんが、これからも頑張っていきますので、今後とも宜しくお願い致します。

最後になりますが、茶道には長い歴史があります。先ほどお話しました通り、昨日があつて今日がある、今日があつて明日があるということですので、皆様のこれからのご健勝とご健闘を心よりお祈り申し上げます。

今日はこのような機会を頂きまして、ありがとうございました。また狭山茶ももうそろそろ新茶が出てまいりますので、その節には宜しくお願い致します。

本日は何もできませんでしたが、本当にありがとうございました。



小島君 本日は浅見様はじめ狭山抹茶を楽しむ会の皆様ようこそおいでいただきました。お点前楽しみにしておりました。

浜野君 狭山抹茶を楽しむ会、浅見幸子様並びに関係者の皆様ようこそお越し下さいました。お抹茶を頂けるのを楽しみにしていました。古谷パスト会長、会長の時間よろしくお願ひ致します。

古谷君 浅見様、細田様、斉藤様、田口様、佐藤様お忙しい中ありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

稲見君 狭山抹茶を楽しむ会の皆様、今日はようこそお出でいただきました。よろしくお願ひ致します。

益子君 狭山抹茶を楽しむ会、浅見様をはじめ関係者の方々、楽しみにしていました。宜しくお願ひ致します。

栗原(成)君 狭山に生まれ育っても本格的な茶道は知りませんでした。今日はよろしくお願ひ致します。

沼崎君 去る4月のクラブ主催ゴルフ会にはたくさんの方々が参加して下さい有り難うございました。また、地区大会でのゴルフ大会ではシニアの部で2位になりました。有り難うございました。

吉川君 何回か続けてお休みしました。申し訳ございません。

会員誕生祝 江原君、小澤君、田中(八)君

夫人誕生祝 益子君

結婚記念日 柴田君、田端君



ニコニコボックス

江原君 狭山抹茶を楽しむ会の皆様、本日はようこそお出で下さいました。茶席でのご指導宜しくお願ひ致します。また、浅見様卓話の時間を楽しみにしておりました、何卒宜しくお願ひ致します。そして本日のパスト会長の時間をお引き受け下さいました古谷パスト会長本当に有り難うございます。何卒宜しくお願ひ致します。

※ 次の例会

第2副SAA 古谷君 稲見君

4月26日(火)

12:30~13:30

外来卓話

渡辺 高德様